

ヘルスケアDXの 各種名称が決まりました！

詳しくは裏面をご覧ください！



仙北市ヘルスケアDXとは…？

ディーエックス

仙北市は人口減少によるヘルスケア分野の人手不足という課題を解決するために、デジタルをサービスに取り入れ組み合わせる「DX」という手法を適用することで、優れたサービスの質と高い効率の医療や介護提供を目指します。

市民の皆さんが、これまで受けて来られた健康診断や診療情報をPHRで管理し、医療 MaaS という「移動診療車」を運行開始することで、医療機関が少ない地域の交通弱者の方に安心して医療を受けていただくため、新しい時代のヘルスケアサービスを始めます。



ポータルサイトは**1**月末公開予定！

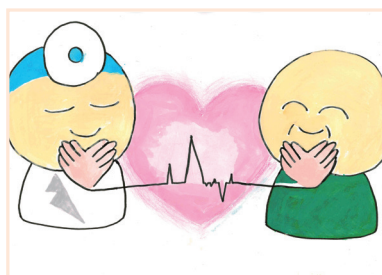
毎月1回、サービスの詳細や進捗について「せんぼくヘルスケアDX通信」でお知らせします！

以下の名称やデザインが決まりました。皆さん、覚えてくださいね！

医療 MaaS の名称は「せんぼく医信電診丸」

今回導入する医療 MaaS の名称は「せんぼく医信電診丸」に決定しました。車両のデザインは仙北市教育委員会を通じて、角館中学校美術部の皆さんから募集したところ、14 作品の応募がありました。審査を経て市長賞・副市長賞・教育長賞を決定し、それぞれの受賞デザインを取り入れ、専門家の監修のもと最終的なデザイン制作を行っています。みなさんにひと目で判別していただける素敵な車両デザイン、楽しみですね！

医療 MaaS とは、診療に必要な医療機器を搭載した専用の車両に看護師さんが搭乗し、診療所にいる医師と遠隔通信で繋いで診療を行う移動診療車です。最寄りの医療機関まで通うのが難しい、あるいは定期的な受診が負担となっている高齢者など、いわゆる交通弱者の方のご自宅などに専用車両で赴き、診療所の医師が診療を行います。



市長賞 角館中 2 年
辻谷朝美「離れていても心はそばに」



副市長賞 角館中 2 年
辻遥香「あなたに安心届けます！」



教育長賞 角館中 1 年
佐々木美佑希「手と手をつなぐ」

生涯カルテアプリの名称は「健幸DX手帳」

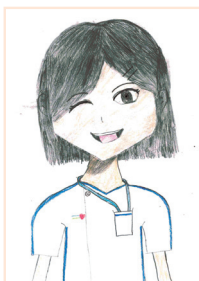
現在開発中の PHR の名称は「健幸DX手帳」に決定しました。「健康で幸せな暮らしをDXの技術でサポートする」ことを意味しています。このアプリでは看護師のアイコンが搭乗し、利用者の方へさまざまな健康に関するアドバイスをしてくれる機能があります。

今回、アイコンキャラクターの案を仙北市教育委員会を通じて、西明寺小学校と桧内小学校の皆さんから募集したところ、100 作品の応募がありました。MaaS と同様に審査を経て市長賞・副市長賞・教育長賞を決定し、市長賞に輝いた西明寺小学校 6 年生の赤倉ゆき乃さんの案をベースに、アイコンキャラクターのデザインが決まりました。

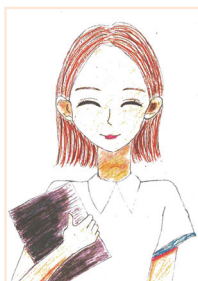
なお、アイコンの愛称は「健康で幸せな暮らしを育んでいただきたい」との想いを込めて「健幸育美ちゃん」に決定しました。皆さんの健康づくりのお手伝いを「いくみちゃん」がサポートします。健幸DX手帳の配信をお楽しみに！



▲ 育美です。どうぞよろしく！



市長賞
西明寺小 6 年
赤倉ゆき乃
「心の優しい
看護師さん」



副市長賞
西明寺小 6 年
辻愛蘭
「優しい
看護師さん」



教育長賞
桧内小 3 年
さとうゆら
「明るい
かんごしさん」

PHR (ピー・エイチ・アール) とは、個人の生涯カルテとなるアプリのこと。現在仙北市では、市民の皆さまが日頃から抱えている健康に関する不安の解消、生活習慣の改善に向けたサポートを行うため、この PHR アプリを開発中です。